活動名:第19回福島空港公園杯フットサル大会 U-12

日 程: 令和7年10月18日(土) • 19日(日)

会 場:福島空港公園 緑のスポーツエリア フットサルコート

参 加:L100···L100(11名)

T6 · · · T6 選抜 (7名)

T5···T5(10名) 計29名

帯 同:L100・・・熊坂コーチ

T6 · · · 設楽コーチ

T5・・・佐藤コーチ

サポート:大森・貝和・根本コーチ

結 果:予選リーグ

Aグループ

7,7													
	岩根SSS G	小野FC	FCAllez T6	安積第三SSS A	FCAllez L100	勝点	勝	引分	負	得点	失点	得失 点差	順位
岩根SSS G		1-3	0−1 ●	0-11	0−11 ●	0	0	0	4	1	26	-25	5
小野FC	3-1 O		6-1 O	1-13	0-12	6	2	0	2	10	27	-17	3
FCAllez T6	1-0 O	1−6 ●		0-14	2-7	3	1	0	3	4	27	-23	4
安積第三SSS A	11-0	13-1 O	14-0 O		5-4 O	12	4	0	0	43	5	38	1
FCAllez L100	11-0 O	12-0 O	7-2	45	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		3	0	1	34	7	27	2

Bグループ

	FCグラート	岩根SSS	行健SSS	安積第三SSS B	FCAllez T5	勝点	勝	引分	負	得点	失点	得失 点差	順位
FCグラート		0-13	1-5	10-9 O	2-4	3	1	0	3	13	31	-18	4
岩根SSS	13-0		5-1 O	7 −0 ○	8-0 O	12	4	0	0	33	1	32	1
行健SSS	5-1 O	1-5		9-2 O	0-4	6	2	0	2	15	12	3	3
安積第三SSS B	9-10 •	0-3	2-9		2-8	0	0	0	4	13	30	-17	5
FCAllez T5	4-2 O	0-8	4-0 O	8-2 O		9	3	0	1	16	12	4	2

◇順位決定リーグ◇

1~5位グループ

	安積第三SSS A	FCAllez L100	岩根SSS	FCAllez T5	行健SSS	勝点	勝	引分	負	得点	失点	得失 点差	順位
安積第三SSS A		4-3 O	8-1 O	7 −0 ○	7-2 O	12	4	0	0	26	6	20	1
FCAllez L100	3-4		3-2 O	4-0 O	4-1 O	9	3	0	1	14	7	7	2
岩根SSS	1-8	2-3		2-2 Δ	2-4	1	0	1	3	7	17	-10	4
FCAllez T5	0-7	0-4	2-2 ^		1-11 •	1	0	1	3	ω	24	-21	5
行健SSS	2-7	1-4	4-2	78		6	2	0	2	18	14	4	3

6~10位グループ

	小野FC	FCAllez T6	岩根SSS G	FCグラート	安積第三SSS B	勝点	勝	引分	負	得点	失点	得失 点差	順位
小野FC		7-4 O	1-2	2-3	3-6	3	1	0	3	13	15	-2	9
FCAllez T6	4 −7 ●		1-3	5-1 O	4-2 O	6	2	0	2	14	13	1	7
岩根SSS G	2-1 O	3-1 O		3-0	3-1 O	12	4	0	0	11	з	80	6
FCグラート	3-2 O	1-5	0-3		10-4 O	6	2	0	2	14	14	0	8
安積第三SSS B	6-3	2-4	1-3	4−10 ●		3	1	0	3	13	20	-7	10

報告:設楽コーチ

空港公園を管理運営する福島県都市公園・緑化協会が主催し、FC アーレが運営の協力してきたこのフットサル大会も歴史を刻み19回目(19年)となり、今大会は10チームが集まりフットサルで競い合い、肌寒い秋の気候でしたが天候に恵まれた二日間でした。

例年参加していただいている数チームは他大会の日程と重なり出場ができず、何とか1 O チームで開催することができました。

アーレは3チームの編成で出場しましたが、残念ながら今年度も優勝カップを持ち帰る ことが出場したアーレ3チームは実現できませんでした。

6年生たちはこの大会は最後となりますが、6年生のほとんどが参加でき、また T5 クラスの5年生たちも1チームとして出場でき、来年の上級生に向けて良い経験になったと思います。

フットサルの試合も今年初めてだったこともあり、試合を重ねるごとに試合勘が出てきて初日より二日目は見ごたえのある白熱した試合を繰り広げ、観ている人たちに感動を与

えてくれました。また、チームとして勝敗は結果としてついてきますが、毎試合、闘志あ ふれる今の自分の技術を出し切ってくれたプレーが見られました。

保護者の皆様、朝早くからお子様の送迎や応援をありがとうございました。 お子様の試合に向き合う真剣なプレーは頼もしく感動させてくれるものです。今回もみんなが相手に向かっていき、勝利を目指す光景は素晴らしかったです。

辛口になり毎回の感想ですが、大会での敗戦で悔しい思いをしますが、お子様の試合でのプレーの質は日頃のサッカーに向き合う姿勢や個々の練習量、技術習得への向上心で比例すると思います。

やはり練習が少ない子は技術の向上はなかなかできず、常に練習している子はどんどんうまくなっていきます。その差も開く年代なので、土日の練習や平日の特練などしっかり参加していただきたいと思います。

私たちコーチ陣もお子様が向上心を持ち、練習に向き合う姿勢がないとサッカーを伝え教えることができません。ただ練習に参加している子も多々いますが、やはりサッカーがうまくなりたい、教えてほしい気持ちをもって練習に向き合ってほしいと思っています。

大会は普段の練習とは違い、仲間と力を合わせ自分の今の技術を仲間のために出し切り、 チームとして勝利する喜び、負けた悔しさなど様々なことを感じる経験の場です。今回の 経験を活かし日々の練習に取り組み、11月は大会が続きますので気持ちを入れ変えて頑 張っていきましょう!



コーチ:設楽



















